

## プログラム(予定)

### ◆基調講演

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

### ◆会長講演

市立福知山市民病院院長 香川恵造

### ◆招待講演

1. 「言葉で治療するー医療と信頼とあたたかさの関係ー」  
諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實
2. 「京のおもてなしの心」 服飾評論家 市田ひろみ

### ◆特別講演

1. 厚生労働省
2. 「多数精鋭のスタッフによるチーム医療の実践」  
近森会近森病院院長 近森正幸

### ◆教育講演

1. 「NSTの果たすべき役割と今後の課題」  
藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座  
教授 東口高志
2. 「ICTの果たすべき役割と今後の課題」  
京都大学附属病院副院長 一山 智
3. 「がん診療における緩和ケアチームの役割と今後の課題」(仮)

### ◆教育セミナー

1. 医療安全管理
2. クリティカルパスを見直そう

### ◆フリートークセッション

「病院と後方施設のスムーズな連携と役割分担」

### ◆シンポジウム

1. 地域連携クリティカルパスの現状と今後の課題
2. 今日の医療が求める人材育成(仮)
3. 医療コンフリクトマネジメント  
ー医療メディエーションの理論と実践
4. 医療機器の安全管理は如何にあるべきか
5. 医薬・薬業連携の現状と課題(仮)
6. 手術室におけるチーム医療：現場の声を中心に
7. 病院物流とSPD  
ー適切な医療資材の中央供給管理を考えるー
8. チームで取り組む医療安全
9. 救急・災害から学ぶチーム医療
10. これからの医療とIT(仮)
11. チームでめざすDPC環境下の病院運営
12. クリティカルパスの今後の展望  
ー電子カルテとクリティカルパスー

### ◆一般演題(口演・ポスター) ※公募

### ◆クリティカルパス展示 ※公募

### ◆ランチョンセミナー

## 【一般演題(口演・ポスター)/ クリティカルパス展示申込】

### 1. 受付期間

2011年1月12日(水)～2月17日(木)午前11時※予定

### 2. 申込方法

一般演題及びクリティカルパス展示の申し込みは全て第13回学術総会ホームページ(<http://13jhm.jtbcom.co.jp>)からのオンライン登録となります。詳細は、2010年12月中旬以降、上記ホームページをご確認ください。

### 3. 募集内容

- A. 一般演題(口演・ポスター)
- B. クリティカルパス展示

### 4. 申込規定

発表者は日本医療マネジメント学会会員に限ります。非学会員の方は入会手続きをおとりください。日本医療マネジメント学会ホームページ(<http://jhm.umin.jp/index.html>)から、入会の申し込みができます。

※当学会の公用語は「クリティカルパス」となっておりますので、演題名・本文に用いる際は公用語をご使用ください。

### 5. 発表形式とカテゴリー

演題の登録時には、発表を希望する形式とカテゴリーを選択してください。ただし、プログラム構成の都合上、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。最終的な発表の形式の決定については、会長にご一任ください。

### 6. 演題の受領確認

演題受領確認は、演題登録時に入力されたE-mailアドレスに受領通知が届きます。演題「確認・修正」画面にて受付番号、パスワードを入力の上、確認頂くことも可能です。

### 7. 演題採否と通知

演題の採否は、会長にご一任ください。

採否の通知は、2011年4月上旬頃にE-mailにてご連絡致します。また、第13回学術総会ホームページ(<http://13jhm.jtbcom.co.jp>)上にも結果を掲載致します。

## 【学術総会参加登録】

事前参加登録費 8,000円(当日参加登録費 10,000円)

ただし、学生・研修医 4,000円(当日参加登録費 5,000円)学生証または所属長の証明書が必要です

懇親会参加費 4,000円(6月24日(金)開催)

抄録集販売費 2,000円(日本医療マネジメント学会会員は無料配布)

事前参加登録受付期間：2011年1月12日(水)～

5月10日(火)午前11時 ※予定